

# 地方移転・拠点拡充のモデルケース事例（6類型）

## ① 地方貢献・Uターン型

FY2022認定  
(移転型)

(株)サザンクロスシステムズ（宮崎県宮崎市）



- 事業拡大や地域のDXに貢献するため、創業者の地元の宮崎へ本社機能を東京から一部移転。ソフトウェア開発拠点、研究センター及び人材育成センターも併設。
- 大学等と連携して、地域のIT人材を育成。
- 空港近くに新オフィスを整備することで、オフィス自体がリクルート等の宣伝広告に。

## ② BCP型

FY2023認定  
(移転型)

(株)ジンスホールディングス（群馬県前橋市）



- 首都圏直下型地震等の有事のBCP対策で、サテライトオフィスを創業の地の前橋市に新設。
- 拠点を増やすことで、有事の際に損害を最小限に抑え事業継続の強化を図る。
- 前橋中心街の活性化に貢献。雇用促進税制で、思い切った採用活動(地域雇用)や移住に繋がっている。

## ③ 自治体応援型

FY2015認定  
(拡充型)

(株)BBSアウトソーシング熊本（熊本県熊本市）



- 熊本県や熊本市から移転計画の後押しもあり、親会社の本社機能の拡大に伴う業務負担の分散化のため、本社機能の一部を東京から移転。
- 熊本市企業立地促進補助金（賃料の補助）を活用。
- 社内で教育体系を構築し、地方で優秀な人材の獲得・育成。

## ④ 研究拠点強化型

FY2021認定  
(拡充型)

タカラバイオ(株)（滋賀県草津市）



- バイオ医薬品CDMO(開発・製造受託)事業等の強化のため、開発拠点と管理棟を新設。約200名を新規採用。
- 早くから先端技術開発に取り組んできた実績から、近郊の大学等の理系人材や東京のUターン人材も獲得。
- 2027年には新たな製造拠点も稼働予定であり、自治体等と連携して継続的に設備投資に取り組んでいる。

## ⑤ クリエイティブ型

FY2022認定  
(移転型)

(株)シャフト（静岡県静岡市）



- 静岡市内初のアニメ制作会社の進出。
- 国内アニメ制作会社の9割が1都3県に集中しており、地方でのアニメ人材育成に課題感。
- 仕事環境と生活環境の両面から見て、新スタジオ（事務所）の移転先を静岡市に決定。
- 静岡市の補助制度「Move To しずおか」（宿泊費・交通費の補助）も活用。

## ⑥ 人的資本経営型

FY2016認定  
(拡充型)

(株)ナカノアパレル（山形県南陽市）



- 山形工場の買収を機に、本社も南陽市へ移転。
- 企業内保育所や社宅、シェアハウス、研修所等を完備した総合施設“NAKANO VILLAGE”を整備し、社員が安心して働ける環境づくりを進める。(研修所・研究所に本税制を活用。※R6年度～子育て施設が対象に追加)
- 若手社員に新規事業に手を挙げる機会や自由研究ができるアトリエを提供し、やりがいを創出。